

## 病院の概要

- 病床数 326床
- 医師数（研修医を除く） 57名（うち指導医数 6名）
- 研修医数 1年目 3名 2年目 3名
- 研修医の主な出身大学 名古屋市立大学・岩手医科大学・高知大学・京都府立大学・宮崎大学・香川大学・東京医科大学・北里大学・帝京大学
- 診療科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 腎臓内科 外科  
呼吸器外科 消化器外科 小児外科 肛門外科 小児科 脳神経外科  
整形外科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科  
麻酔科 放射線科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 979名 ● 1日平均入院患者数 306名
- 主な認定施設 埼玉県がん診療指定病院、日本内科学会教育関連施設、  
日本外科学会専門医制度修練施設、日本脳神経外科学会指定訓練施設、  
日本整形外科学会認定施設、日本救急医学会専門医指定施設 他



平成30年1月 新築移転に伴い、「TMGあさか医療センター」となります。

## 研修プログラムの特色

朝霞台中央総合病院における初期研修プログラムでは、総合診療・救急医療・地域医療を基本とし、総合的臨床能力を有する医師の育成を目的としています。内科・救急部門・地域医療を必須、外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科から2科目を選択必修としています。最大12か月間は自由選択になり、2年目は将来専門にしたい診療科を中心に研修を組むことも可能です。募集定員を4名と少数数制にすることで、指導医とマンツーマンでの研修を実現しています。初期救急医療からプライマリーケアを主とした研修をベースに問診・初期治療の実際から適切な判断能力を身につけることができます。また、二次救急医療機関として地域医療の一端を担っていますので、全科の研修時に二次救急医療を体験することができ、臨床研修医の皆さんが経験を積むには最良の環境だと思います。平成30年1月には新築移転し、新しく生まれ変わる最新鋭の設備の中で初期臨床研修という大事な時期をともに学び喜びを共有しましょう。



## プログラム例 朝霞台中央総合病院臨床研修プログラム（募集定員4人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科						救急部門			必修選択		地域医療
2年目▶	自由選択科目											

※自由選択科目は、内科・救急・外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・皮膚科より自由に選んで研修。

※選択必修は、外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科の2科目選択。

## 研修医の処遇

- 給与▶1年目：36万円/月 2年次：40万円/月
- 諸手当▶通勤手当、時間外手当、当直手当（1年次：1万円 2年次：2万円）
- 保険▶健康保険組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 勤務時間▶9時～17時30分
- 当直▶希望制
- 休暇▶月～金曜日勤務（土日・祝日休暇）  
有給休暇（1年次：10日 2年次：11日）
- 宿舎▶あり（単身用）

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- 戸田中央医科グループ
  - ・ 戸田中央総合病院（小児科）
  - ・ 戸田中央産院（産婦人科）
- 協力病院
  - ・ 東武中央病院（精神科）

## 当院のキーワード

### 当院の特徴について

朝霞台中央総合病院は年間4,569件の救急車を受け入れており、手術件数も年間3,653件です。地域医療に力を注いでおり埼玉県南西部地域において、非常にアクティブに活動している病院です。特に、内科・外科・整形外科・脳神経外科の4科は県内トップレベルの診療実績があります。院内の行事も数多くあり、院内旅行・運動会といった場では、医師・看護師・医療技術部・事務の結びつきが強く、カンファレンスも活発です。院内サークル（バレーボール・フットサル・テニス・バスケットボール）があり、他部署の職員とも交流を深めています。業務終了後や休日は都内にすぐいける立地である為、休日を満喫することができます。

平成30年1月には、120床増床して446床の新病院へ新築移転を行いました。現在SCU・HCUは稼動していますが、新病院ではICU・CCUができ、緩和ケア病棟や小児病棟も新たに設置する予定です。手術室も現在は4室ですが、新病院では8室と倍になります。

新しく生まれ変わる最新鋭の設備の中で、充実した研修生活を過ごしてみませんか。



### 研修責任者から

朝霞台中央総合病院では情熱を持った研修医に、できる限り希望がかなう研修が行えるようプログラム作成を考えています。医療の主体は医師でなく、患者さんです。また、医師免許とは医師個人が取得した特権ではなく、患者さんのために精一杯働くという契約の中で行う医療行為を許可された免許だと考えます。このことを研修の中で自覚して取り組んで欲しいです。医療とは患者さんが中心で医師・看護師・医療技術部・事務職等、多岐にわたる職員が関わり協力する中で結果が求められます。チーム医療の中で医師は、常にリーダーとしての自覚・責任を持つことが大切です。この初期臨床研修期間にリーダーとしての素養を身に付けてください。また、医師の技能向上において知識以上に重要なのは実際の経験です。この2年間は、患者さんと接する中で多くの臨床経験を積んで将来の大きな飛躍につながる医師としての基礎を築いていきましょう。



プログラム責任者  
飯田 惣授

### 先輩研修医から

研修先を決めるにあたって、規模が小さな地域の病院での研修に不安を感じる方もいるかと思います。朝霞台中央総合病院には様々な症例があり、研修医の人数的にもたくさん手技ができて充実した研修をすることができます。私がこの病院を選んだ理由のひとつに雰囲気よさがあります。朝霞台中央総合病院は中に入ると活気があり、スタッフ間の垣根は低く、明るく働きやすい雰囲気であることがわかります。平成30年1月には新病院になり、これからは研修内容だけでなく、設備面も充実したものになっていきます。また、医師としての基本的な行動や考え方、コミュニケーション能力などを養成する時期でもあり、人間力を養う場として朝霞台中央総合病院は最適です。楽しく充実した研修生活を過ごしてみませんか。是非当院に足を運び雰囲気を実感してみてください。



臨床研修医2年目  
大沢 草宣

### 女性医師支援コーナー

当院では、女性医師の比率が25%であり、女性医師が活躍しています。当直業務は、体力面を考慮して希望制を採用しています。当直業務を希望する場合は、内科・外科・整形外科・脳神経外科での当直業務が可能です。また臨床研修医室には仮眠が取れるようにベッドやシャワーも整備しています。

24時間利用可能な保育室も完備しています。後期研修医になれば子育て支援の観点から、時短勤務で働くことも可能です。新病院では病児保育の対応も行い、安心して働くことができる環境になっています。

朝霞台中央総合病院は、女性臨床研修医を大歓迎します。是非、病院見学に来て下さい！！

連絡先

医療法人社団武蔵野会 朝霞台中央総合病院

総務課

〒351-8551 朝霞市西弁財1-8-10

TEL 048-466-2055(代表) FAX 048-466-2059

E-mail asaka\_info@tmg.or.jp

URL http://www.asakadai-hp.jp

アクセス 東武東上線：朝霞台駅 徒歩3分 / JR 武蔵野線：北朝霞駅 徒歩3分

### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

#### ●病院説明会（毎週随時募集中）

見学希望の方は、メールまたは電話で随時受け付けております。  
※希望者は氏名・大学名（学年）・見学科目・希望日がありましたら、左記メールアドレスまでお送りください。見学時には研修医室などを見ることができ、病院イベントである納涼会（8月）キャンドルサービス（12月）も参加可能です。